



登米地域の稲作通信 第3号

令和7年6月11日発行

宮城県米づくり推進登米地方本部

宮城県登米農業改良普及センター

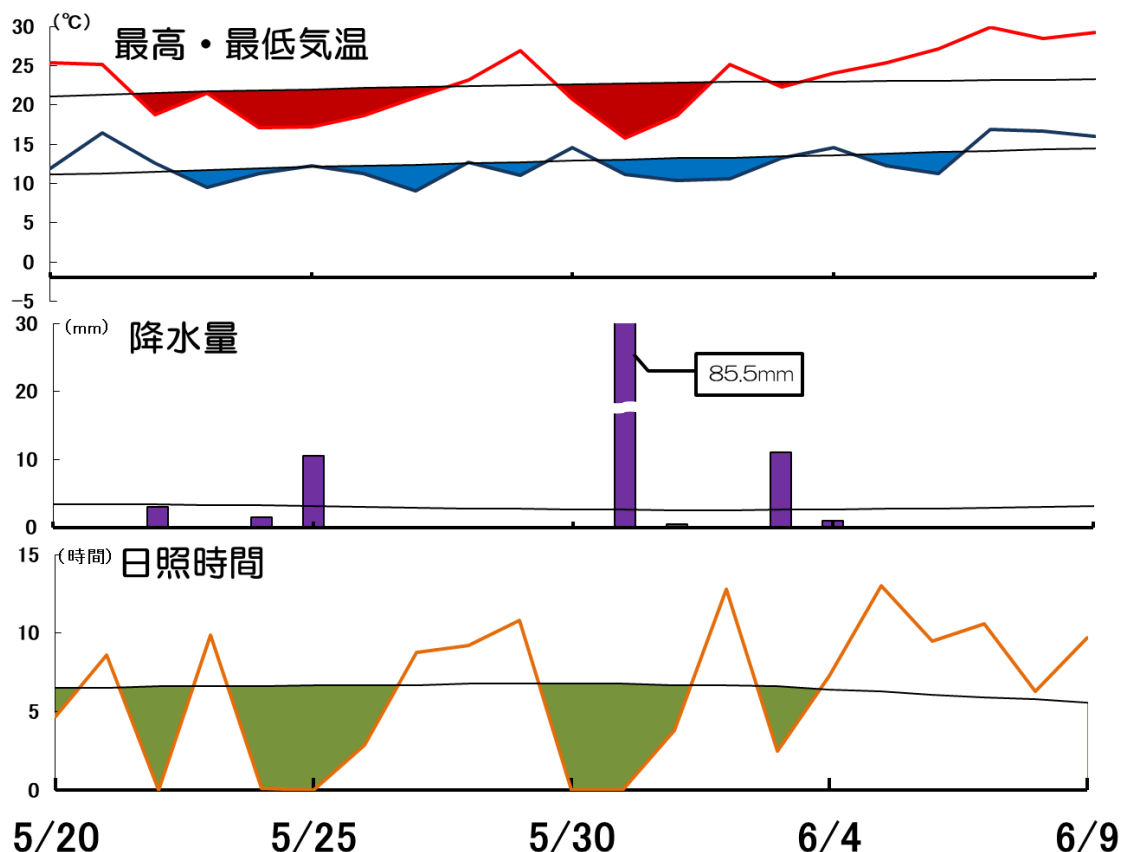
Tel: 0220-22-6127

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-tmsgsin-n/>



【気象経過】

観測地点：米山アメダス



6月上旬（6/1～6/9 時点）の最高気温は平年より 2.5℃高く推移しました。とくに 4 日の最高気温は 29.9℃と平年より 6.7℃高くなりました。降水量は 5 月 31 日に 85mm を超える大雨がありましたが、その後は雨の少ない日が続き 6 月上旬の降水量は平年比 51%となりました。日照時間は 6 月 3 日までは少照でしたが 4 日～9 日間は平年を上回り、6 月上旬は平年比 135%となりました。

【東北地方の向こう 1 か月の天気予報】

令和7年5月29日 仙台管区气象台 発表
期間の前半は気温がかなり高くなる見込みです。天候は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。平均気温は高い確率 80%です。

【移植栽培】

1 生育状況

【水稻生育調査結果(移植)】

No.	品 種	栽培タイプ	調査地点	栽植密度 (株/㎡)	移植日	6月2日		6月10日		
						草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉色 (GM)
1	ひとめぼれ	Cタイプ	中田町	16.0	前年比・差 +2日 +6日	5月21日 16.6 88% 80%	84.8 114% 98%	22.9 91% 86%	137.6 129% 115%	32.9 -0.6 -0.7
2	ひとめぼれ	Cタイプ	登米町	15.9	前年比・差 +5日 +5日	5月21日 18.3 88% 103%	44.5 70% 51%	26.0 94% 106%	66.8 66% 55%	31.3 -6.5 -3.1
3	ササニシキ	Cタイプ (復活ササニシキ)	豊里町	15.4	前年比・差 +8日 +9日	5月12日 24.1 100% 95%	92.4 156% 136%	30.0 107% 101%	134.0 133% 97%	36.2 -2.0 -1.0
4	つや姫	Cタイプ	迫町	15.7	前年比・差 +1日 —	5月7日 28.7 102% —	149.2 94% —	29.7 95% —	244.9 68% —	35.6 -6.6 —
5	だて正夢	—	迫町	18.6	前年比・差 +2日 +1日	5月16日 20.5 84% 90%	135.8 150% 125%	28.4 88% 99%	150.7 120% 80%	36.8 -0.8 0.8
7	つきあかり	—	豊里町	19	前年比・差 -1日 —	5月3日 28.1 89% —	120.3 125% —	30.4 91% —	212.0 105% —	40.7 1.5 —

※栽培タイプ

Cタイプ：農薬・化学肥料節減栽培（慣行栽培の5割減：農薬8成分、化学窒素成分3.5kg以下）

※平年値は、過去5か年（令和2年～令和6年）の平均値。

※つや姫、つきあかりは調査2年目のため、本年値、前年比・差を記載。

6月10日現在の調査結果について、茎数はほ場によって平年、前年よりも少ないほ場が見られ、葉色もつきあかりを除き平年、前年を下回りました。これは田植えから6月上旬までの気温が平年よりやや低く経過したためと考えられますが、今後の気温上昇により肥料成分の溶出や有機物の分解が進むのに伴い、茎数の増加、葉色の上昇が見込まれます。

2 今後の管理

(1) 水管理

茎数確保のため、水深2～3cmの浅水管理で分げつの発生を促しましょう。

有効分げつを確保することは重要ですが、多すぎると養分供給が追いつかず、茎が細く倒伏につながりやすくなります。また、過剰分げつは、受光態勢の悪化による下葉枯れや登熟歩合の低下を招きますので、過剰分げつを抑制しましょう。

ガスの発生が多いほ場では、一時落水して酸素を供給し、その後間断かん水を行いましょう。

目標茎数を確保したら中干しを開始し、遅くても幼穂形成期（幼穂長1mm程度）までに終わるよう計画的に行いましょう。

品種別の有効茎数（穂数）の目安

品種	㎡当たり茎数 (本/㎡)	1株当たり茎数（本）		
		50株植え	60株植え	70株植え
ひとめぼれ	410～460	27～30	23～25	19～22
ササニシキ	480～510	32～34	26～28	23～24
つや姫	400～440	26～29	22～24	19～21
だて正夢	350～400	23～27	19～22	17～19
金のいぶき	440～490	29～32	24～27	21～23
つきあかり	330～350	22～23	18～19	16～17

(2) 病害虫防除

【発生予報第3号】 令和7年6月4日 宮城県病害虫防除所 発表

- ・いもち病（葉いもち） 発生時期「平年並」 発生量「平年並」
- ・イネミズゾウムシ 発生時期「平年並」 発生量「平年並」

◇いもち病対策

補植用残苗の放置が見られます！！

残苗は本田でのいもち病の発生源となるので早急に処分しましょう！

直播栽培では移植栽培で使用されている箱処理剤が使用できません。いもち病対策の種子処理（塗抹処理）を行っていない場合は、水面施用剤を防除適期（6月末～7月初旬）に散布しましょう。

★葉いもち感染好適条件は出現していませんが、今後の天候の推移に注意しましょう。

アメダス資料による葉いもちの感染好適条件の出現状況(BLASTAM 令和7年度)

日付	駒ノ湯	気仙沼	川渡	築館	米山	志津川	古川	大衡	鹿島台	石巻	女川	新川	塩釜	仙台	白石	蔵王	亘理	丸森
5/20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5/21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5/22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5/23	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—
5/24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5/25	△	—	—	—	—	—	△	△	△	—	△	△	△	△	△	△	△	△
5/26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5/27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5/28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5/29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5/30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5/31	△	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	△	△	△	△	△	△	△
6/1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△

●	好適条件	葉いもちの大量感染に好適な気象条件(葉面湿润時間10時間以上、平均気温15～25℃、前5日間の平均気温20～25℃)が出現した日
○	準好適条件1	当日の条件は満たしているが、前5日間の平均気温が条件から外れている場合
△	準好適条件2	葉面湿润時間の長さのみ好適条件を満たしている場合
—	好適条件なし	
?	判定不能	

◇イネミズゾウムシ対策

例年発生が見られるほ場や箱施用剤で防除を行ったほ場でも、要防除密度を参考にして、必要に応じて茎葉散布剤による防除を実施しましょう。

要防除密度は、侵入盛期の成虫密度（畦畔際2m程度）：100 株当たり140頭です。

※晩期栽培の場合は70頭

(3) 雑草防除

本田内のノビエやイヌホタルイ等は斑点米カメムシ類を呼び寄せるので、除草に努めましょう。
※環境保全米では使用できる除草剤が限定されています。残草してしまった場合は、まずJAにご相談ください。

3月1日～6月30日は「春の農作業安全運動」期間です。

余裕をもった作業で農作業事故を防ぎましょう。

6月～8月は「農業危害被害防止運動」期間です。

農薬はラベルをよく読んで適正に使用しましょう。